

1 指導体制

顧問 3 名 外部指導員 2 名(頻度：週1～2回)

2 部員数 1年生 6人 2年生 8人 3年生 9人 合計 23人

	男	女	合計
1年	—	6	6
2年	—	8	8
3年	—	9	9
合計	—	23	23

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「ゆたかな人」「ねばり強い人」「たくましい人」「よく考える人」を教育目標とする本校において、文武両道を目指し、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって日々努力を重ねる生徒。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
区大会優勝、ブロック大会上位進出、都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。
- (3) 地域貢献等の特色ある活動
地域交流を積極的に図るため、地域の大会に参加する。

4 活動方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画
学期に数回、競技力を高めるため、他校との練習試合を行う。
- (3) 基本的な生活習慣や、規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んでリーダーシップが取れ、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動を両立するため、課程での学習時間を確保するよう、保護者と連携をとって指導する。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

- (1) 活動日：月・水・土 … 体育館での練習 / 木 … トレーニング
※大会は日曜日開催が多いため、大会翌日の月は実施しない場合も。
- (2) 活動時間：平日 放課後 ～ 18:00（2時間程度）
休日 8:00～11:00 / 11:00～14:00 / 14:00～17:00 のいずれか（3時間）
- (3) 休養日：月、金、日
- (4) 年間活動予定

	月	内 容
1 学 期	4	生徒会部活動紹介
	5	部活動保護者会（指導方針等を説明）
	6	杉並区中学校夏季バドミントン大会
	7	Bブロック夏季バドミントン大会（区で上位進出した場合）
	8	杉並区バドミントン連盟主催 夏季区民祭
2 学 期	9	秋季大会 シード決め大会
	10	杉並区中学校秋季バドミントン大会
	11	Bブロック秋季バドミントン大会（区で上位進出した場合）
	12	杉並区中学校冬季バドミントン大会 / フジ杯[希望者]
3 学 期	1	Bブロック冬季バドミントン大会（区で上位進出した場合） 杉並区1年生大会
	2	Bブロック1年生大会（区で上位進出した場合）
	3	杉並区バドミントン連盟主催 冬季区民祭 / フジ杯[希望者]

- (5) 参加予定大会
夏季大会、秋季大会、冬季大会、杉並区区民祭（夏・春）、1年生大会
ラケットショップフジ杯